

PEACE GOURD



9条の会・養老
会報、第2号
2016年5月30日
(部内資料)

”ピース・ガード” 「平和の瓢箪」

高校生、7割が「憲法9条を守る」に投票

4月28日養老鉄道烏江駅で、「憲法9条を守る?変える?」のシール投票を行いました。西濃全域の投票結果を5月3日の憲法集会で発表したいと、「9条の会・おおがき」より要請があり、急遽世話人等5名で実施しました。

当日はあいにくの雨でしたが、下校時の大垣養老高校生を中心に、1時間半で176人のシール投票と、220枚の「9条を守りましょう」というチラシを配布する事が出来ました。

高校生はとても協力的で、約8割の人が投票に参加してくれて、結果は「9条を守る」121人(69%)、「わからない」54人(30%)「変える」1人(1%)で、「戦争はしたくないよ」「憲法改正はいやだ」「頑張って下さい」などと、多くの人が平和憲法を守ったほうがいいと考えていました。



憲法9条への考えをシールで投票する高校生―養老町烏江で

養老町の護憲団体

9条へシール投票
護憲団体企画

養老で高校生が

当日の様子を伝える中日新聞(5月1日)西濃全体の投票結果は、4頁に掲載しました。

「9条を守る」か「変える」か

中野一美代表(天ひら)メンバー四人と大垣市の市民活動家、近藤ゆり子さんが協力を呼びかけた。投票板には九

「9条の会・養老」は、同町烏江の養老鉄道烏江駅前で、下校途中の高校生に憲法九条への意見を問うシール投票を行った。

五月三日の憲法記念日を前に、西濃各地の団体がシール投票を実施。大垣市加賀野のソフトピアジャパンで三日に開かれる西濃憲法集会で投票結果が報告される。(平井剛)

夏は「9条を守る」の三棒がある。「九条って何?」と話す女子生徒もいたが、大半の生徒は「戦争はしたくない」「改正はダメだよね」と言いながら、「守る」の枠にシールを貼っていた。

夏の参院選から選挙権年齢が十八歳以上に引き上げられるため、中野代表は「高校生も政治についてよく考えてほしい」と述べた。

夏の参院選から18歳以上の高校生も選挙権を持つようになります。これらの高校生のように、平和を愛する多くの若者がいるのは頼もしい限りです。一方でまた「わからない」という人も30%あり、これから彼らが一番影響を受ける「安保法」や戦争の事を自分なりに勉強し、考えて欲しいと思いました。

彼らのような高校生が、素直な心のまま成長し、社会の中心になれば、日本もきっと、もっと良くなるだろうと、希望をもらったシール投票でした。

中野 一美(世話人)



♪ ♪ 戦後は続くよ どこまでも ♪ ♪

4/2 花見客で賑わう養老公園で署名とアピール行動

去る4月2日（土）、安保法制の廃止を求める署名を集める行動を、世話人を中心に11名の参加で行いました。午前10時半より約1時間の行動で76筆の署名が集まりました。

4月5日 中日新聞

安部法廃止を訴え
花見客の署名募る
9条の会・養老

養老町の護憲団体「9条の会・養老」は三月二十九日に施行された安全保障関連法の廃止を求める署名活動を養老公園で行った。メンバー十人が園の二方所で「平和憲法を守りましょう」と書かれたのぼりや横断幕を掲げ、花見で訪れた人たちに「戦争法の廃止を」と訴えた。一時間で約八十人の署名が集まった。
(平井剛)



4月5日
岐阜新聞

安全保障関連法の廃止を呼び掛ける署名宣伝活動が、養老町の養老公園で開かれ、参加者が花見客に戦争反対を訴えた。

2月に発足した市民活動団体「9条の会・養老（中野一美代表）が実施。全国で、5月までに同法の廃止を求める署名を2千万人分集めようと展開する。総がかり行動の一環。会員約10人が参加した。

会員は「平和憲法」などと書いたのぼり旗や横断幕を掲げ、約150枚のチラシを配りながら署名を呼び掛け、1時間で約80人分を集めた。同団体は5月に同法や憲法9条に関する勉強会も開催予定。
(中野由貴)



4月9日
赤旗新聞

9条の会宣伝
花見客が署名
岐阜・養老町

岐阜県養老町で、9条の会・養老（世話人代表）中野一美さんが2日、戦争法廃止の署名宣伝行動を初めて行いました。

2月に開催した「9条の会・養老、設立総会」で呼びかけたもので、会員有志10人が集まり、「戦争反対」と書いたゼッケンを身につけ、「平和憲法」ののぼり旗、横断幕を広げて2000万署名を呼びかけました。

花見客でにぎわう養老公園で、約1時間の行動で76人分の署名が集まり、花見客から「頑張ってください」との力強い声もかけられました。

5/14 安保条約のDVD学習会と茶話会

風薫る5月14日（土）の午後、養老町公民館で「9条の会・養老」の主催で「安保法制DVD学習会」が開催され、15名の方が参加されました。

45分のDVDはまず基地付近の戦闘機の爆音から始まり、時間を忘れるほどのインパクトのある内容でした。高校生から大人たちのインタビューや軍事評論家の解説を織り交ぜながらこれまでの沖縄の歴史が語られました。

米軍基地が集中している沖縄、基地がないと生活できない住民。もう抜け出せない構造は日本国民の責任です。まず、この事実を知ることから始めようではありませんか。これは原発と同じと強く感じました。

このような中で、なぜさらにこれからも新たに日本はアメリカの安保体制に組み込まれていくのか。今を生きる私たちは時代を直視し、応える責任があると痛感しました。

DVDを観た後、第二部の懇談会では一人ひとりから今の思いを語り合い聞くことができました。今の時代、あれだけ反対していたのに安保法制は成立していく暗い世相ではありますが、だからこそ声をあげていくことが大切です。そしてこの声を知らせていく「9条の会・養老」のささやかな活動を再確認した学習会になりました。

この原稿を読み直していた5月20日、沖縄ではまたしても、アメリカの軍属によって若い女性が殺されました。こんな悲しいことが繰り返されていいのでしょうか。希望もないようにも思いますが、一方では参議院議員選挙に向け三党合意が成立しました。私たち民衆の力が問われる時です。「9条の会・養老」で一緒に考えていこうではありませんか。あなたの声、あなたの力をお待ちしています。



堀江 法夫（世話人）

沖縄・米軍基地取材レポート その①

報告：佐竹 哲（世話人）

去る5月16・17日の2日間、愛知県稲沢市の友人と二人で沖縄へ出かけました。来月京都で開催する真宗大谷派・九条の会の研修会の資料作り及びその講師の一人、知花昌一氏（沖縄・読谷村在住）との打ち合わせが目的でありました。

二日共、雨天の中の移動となりましたが、宜野湾市の普天間基地、沖縄国際大学米軍ヘリ墜落事故跡、キャンプ・シュワブ、辺野古座り込み闘争地、北部演習場、東村高江ヘリパッド座り込み闘争（「ヘリパッドいらない」住民の会）のテントを訪ねることができました。

◎普天間基地

午後5時に那覇空港を出て、レンタカーの手続きをして午後7時頃、宜野湾市の普天間基地に到着しました。右の写真は、嘉数高台公園の展望台から撮影しました。まさに住宅密集地の中に米軍戦闘機の飛行場があります。夜景の中、滑走路のコースを示すいくつかのライトが不気味に光っていました。滑走路の脇には危険なオスプレイが数機、配備されていました。万が一、墜落したら、大惨事になることが容易に想像がつきます。本当に住みたくない所です。



・展望台より北東を向いて撮影。
「世界一危険な飛行場」として知られる。

◎キャンプ・シュワブ（辺野古新基地予定地）

ジュゴンが生息する辺野古の海は、雨天であっても絶景でした。ここは豊かな漁場でもあります。こんな美しい大浦湾に巨大な米軍飛行場を建設しようとする政府と米国には、やはり腹立たしさと愚かさを感じずにはられません。



・辺野古の海岸がフェンスで分断、向こう側（米軍）は立ち入り禁止。



・キャンプ・シュワブのゲート2。
撮影をすると守衛の米兵ににらまれる。

◎東村・北部演習場（高江ヘリパッド）

政府は東村・高江にオスプレイ用ヘリパッドの追加建設を強行しようとしています。住民のみなさんは、工事入口で座り込みをして抗議しています。沖縄北部は通称やんばるの森と呼ばれ、ヤンバルクイナ等の希少生物が生息しているのです。

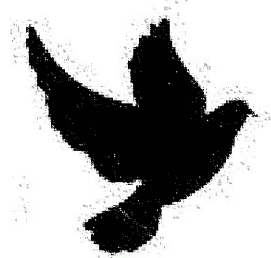
※東村高江等については次号に報告します。

◇ 西濃全域で「9条守れ！」が70%

1頁で紹介したシール投票の西濃全体の集計結果です。5月3日の憲法集会（ソフトピア）で発表されました。

2016年 憲法9条を守る？ 変える？ 西濃地域のシール投票

投票場所	実施日		守る	わからない	変える	計
大垣市（大垣駅南ハツラツ市） メーデー相談村集合	5/1	13時半～	248	63	32	343
池田町（池田温泉道の駅）	4/30	10時～	81	29	18	128
揖斐川町（トミダヤ揖斐川店前）	4/30	13時～	70	30	14	114
大野町（ビバホーム大野店前）	4/30	15時～	72	14	15	101
不破郡（JR関ヶ原駅前）	4/28	16時～	70	18	7	95
★ 養老町（養老鉄道烏江駅前）	4/28	15時20分～	121	54	1	176
神戸町（トミダヤ）	4/24	9時～	47	2	0	49
計			709	210	87	1006



◇ 当面の行動予定とその他の情報

★：6/5（日）14時～15時30分 国会議事堂周辺
「明日を決めるのは私たち、6/5全国総がかり大行動」
集会とデモ（12万人規模）

☆：6/11（土）10時30分～11時40分 養老公園
松風橋周辺
「新緑の養老公園で署名とアピール」：9条の会・養老

★：6/19（日）10時30分～ 岐阜金公園
「6・19戦争法廃止！アベ政治を許さない！」
岐阜総がかり行動」：岐阜総がかり行動実行委員会

☆：7/23（土）14時～ 小畑公民館
憲法学習会「憲法『改正』と私たちの生活」
弁護士、山本 妙先生を招いて、自民党憲法草案を掘り下げます。：9条の会・養老（西濃法律事務所友の会との共催）



「ピースハートぎふ」
発足の記者発表(5/12)



ピースハートぎふ

このマークを
広めてください

編集後記

去る5月12日、新聞発表にもありましたがこれまで安保法制廃止の運動を担ってきた「岐阜総がかり行動実行委員会」がベースになって野党3党（民進、共産、社民）が集まり、「ピースハートぎふ」（代表：河合良房 弁護士）が結成され、この夏の参院選岐阜選挙区に現職の小見山よしはる参議院議員を統一候補に立てることになりました。これで全国32の1人区のはほぼ全ての選挙区で野党共闘が成立したことになります。対立軸と争点が明確化されました。

選挙まで1カ月余りとなった今、光明が見えてきました。

問山尚義（世話人）

連絡先

〒503-1253 養老町柏尾481
090-9183-0444 中野一美
090-9894-0444 佐竹 哲（蛇持）
090-2348-0719 問山尚義（一色）
090-4857-1385 堀江法夫（橋爪）
fax(問山)
0584-71-8746
E-mail(問山)
toiyama@ninus.ocn.ne.jp